

やまたろう防災マップ



帰宅困難者一時滞在施設

帰宅が困難となった人たちが一時的に休憩できる場所で水・トイレ・災害情報を提供してくれる。
横浜国際プール、北山田地区センターがそうだよ。



災害時帰宅支援ステーション

災害時の帰宅途中で水・トイレ・災害情報を提供してくれるよ。
ガソリンスタンド、コンビニ、ファミレス、ファストフード店、カラオケ店、居酒屋等、ほかにも自動車販売店や理容室、美容室、パチンコ店など、さまざまな企業が協定を結んでいるんだって。

いざ！に困らないために、
都筑区防災・生活マップを✓

都筑区防災・生活マップ
には災害時に役立つ情報
が満載だよ。
事前にわが家の対策を
立てておこう。
区役所で手に入るよ！

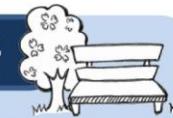


このステッカーが目印！

コンビ二など
ファミレス



いつきの避難所



避難所や広域避難場所へ避難する前に、隣近所の住民が安全を確保できる近くの公園やマンションの広場のことです。近所の人と状況を確認しあい、避難の必要がなければ自宅に戻ります。今後、避難行動の流れの中で認知が広がっていくと思われます。

※東山田中学校は地域防災拠点に指定されていないため、災害時の備蓄はありません。注意しましょう。

地域の防災は消防団が活躍！

消防団って？



消 防団とは

消防本部や消防署と同様、消防組織法に基づき、それぞれの市町村に設置される消防機関。

ど んな人がなれるの？

横浜市は、年齢 18 歳以上で市内に居住、勤務、又は在学している方や一定の条件を満たした外国人などが入団できます。会社員、自営業、主婦など、年齢・性別・職業問わず、さまざまな方が活動しています。

東山田中学校区の消防団は、都筑消防団第四分団です
受け持ちは、1 班 南山田町・南山田 2 班 北山田・すみれが丘
3 班 東山田町・東山田

地域防災拠点



山田小学校、北山田小学校、東山田小学校

地域の防災拠点として水、食料、生活用品、防災資機材などの備蓄庫が整備されています。住民が避難し一時に生活する震災時避難場所としてだけでなく、在宅被災者支援のための物資、情報の受伝達、住民による救助・救護活動拠点としての役割があります。

広域避難場所



横浜国際プール一帯

地震で大火災が発生して一帯に燃え広がった場合、火災の熱や煙から生命・身体を守るために一時的に避難する広い場所です。

火災が収まるまでの長くても数時間程度と想定しているため食料や飲料水などの備蓄はされていません。

初期消火箱って知ってる？

火災が発生したとき、消防車が到着するまでのあいだ地域の方に初期消火活動を行ってもらうために設置しています。
どこにあるか探してみよう！



普 段は何してるの？

火災発生時以外にも、消防団では幅広い活動を行っています。特に応急手当の普及指導、地域住民への防災指導、特別警戒、広報活動など、地域防災の中核的な存在として期待されています。

第四分団では小型ポンプ操作技術訓練会や独自の震災対策総合訓練会を行ってスキルアップしています。

意 外と知らない！？

台風や大雨の際、道路が冠水しないように普段から側溝に落ち葉やゴミが溜まっていないか点検や掃除もしています。

第四分団では南山田でやっている虫送りの警戒活動も担当しているんですよ！



参考：消防庁 消防団ホームページ

協力：横浜市都筑消防団 第四分団